

## 平成26年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 美樹工業株式会社

コード番号 1718 URL <http://www.mikikogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中田 純夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 魚澤 誠治

TEL 079-281-5151

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	23,719	12.9	1,218	26.8	1,170	25.0	471	7.5
25年12月期第3四半期	21,007	7.8	961	8.1	936	7.3	438	1.7

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 551百万円 (8.7%) 25年12月期第3四半期 604百万円 (0.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	43.08	
25年12月期第3四半期	40.09	

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第3四半期	27,317	9,140	28.6	714.35
25年12月期	27,707	8,685	26.8	678.63

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 7,813百万円 25年12月期 7,423百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期		4.00		4.00	8.00
26年12月期		4.00			
26年12月期(予想)				4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	1.4	1,300	5.9	1,250	4.4	550	9.3	50.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成26年10月30日)に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期3Q	11,532,630 株	25年12月期	11,532,630 株
期末自己株式数	26年12月期3Q	595,302 株	25年12月期	594,299 株
期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期3Q	10,938,145 株	25年12月期3Q	10,938,331 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が見られましたが、各種経済政策や金融緩和策等の効果により、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、新興国の経済成長鈍化等の海外経済の不安要素もあり、先行きは不透明な状況となっております。

建設業界におきましては、復興関連事業や耐震補強事業をはじめとする公共工事の増加が見られますが、人材不足問題の深刻化、建設資材や労務費の高騰による収益率低下等の問題は依然として解消されておらず、厳しい受注環境が続いております。また、住宅市場におきましては、消費税増税後の反動による影響等から、契約までの検討期間が長期化する傾向があり、厳しい受注環境でありました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、消費税増税後の反動による影響を軽減すべく、企画・提案営業の強化による受注活動に努める等、売上高の確保に努めてまいりました。

以上の結果、当社グループの業績につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社において消費税増税後の反動による影響等から、前年同期と比較して戸建住宅の受注棟数及び引渡棟数が減少したことにより、住宅事業セグメントにおいて売上高が減少したものの、当社の建設工事及び設備工事並びに連結子会社である三樹エンジニアリング株式会社の設備工事において大型工事の完成があったこと等から、連結売上高は前年同期比12.9%増の23,719百万円となりました。

利益につきましては、売上高の増加等に伴い連結営業利益は前年同期比26.8%増の1,218百万円、連結経常利益は前年同期比25.0%増の1,170百万円となりました。また、特別利益30百万円、特別損失286百万円を計上し、法人税、住民税及び事業税369百万円、少数株主利益74百万円を加減した結果、連結四半期純利益は前年同期比7.5%増の471百万円となりました。特別利益の主な内容は、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社における固定資産売却益30百万円であり、特別損失の主な内容は、当社におけるゴルフ場運営事業の譲渡に伴う事業譲渡損130百万円、投資有価証券評価損78百万円及び売買契約が成立した土地の減損損失44百万円であります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、下記のセグメント別営業利益には、セグメント間の内部取引に係る金額を含んでおります。

#### < 建設事業 >

建設事業セグメントに関しましては、建築工事において大型物件の完成計上があった結果、売上高は前年同期比31.3%増の6,291百万円、営業利益は前年同期比105.9%増の412百万円となりました。

#### < 設備事業 >

設備事業セグメントに関しましては、当社及び連結子会社である三樹エンジニアリング株式会社において大型工事の完成があった影響等から、売上高は前年同期比47.2%増の4,520百万円、営業利益は前年同期比30.7%増の252百万円となりました。

#### < 住宅事業 >

住宅事業セグメントに関しましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社において、当第3四半期連結会計期間の売上高は前年同期を上回ったものの、消費税増税後の反動による第2四半期連結累計期間の受注棟数及び引渡棟数減少の影響を吸収するまでには至らず、売上高は前年同期比3.4%減の11,261百万円、営業利益は前年同期比32.3%減の290百万円となりました。

#### < 不動産賃貸事業 >

不動産賃貸事業セグメントに関しましては、連結子会社である株式会社リブライフにおいて、前年同期に販売用土地の売上が増加していた影響等から、売上高は前年同期比0.6%減の1,032百万円となりました。

しかしながら、賃貸物件の仲介手数料収入の増加に伴い、営業利益につきましては前年同期比47.1%増の177百万円となりました。

#### < その他事業 >

その他事業セグメントに関しましては、当社の太陽光発電事業において平成25年6月及び7月に新規発電施設が完成し、売電を開始したことから、売上高は前年同期比37.4%増の613百万円、営業利益は前年同期比352.8%増の112百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、当社のゴルフ場運営事業の事業譲渡に伴い建物・構築物が減少したこと等により、27,317百万円（前連結会計年度末は27,707百万円）となりました。

負債につきましては、工事代金の増加による影響等から短期借入金の増加等があったものの、連結子会社である株式会社リブライフの社債償還に伴う1年内償還予定の社債の減少及び退任取締役に対する特別功労金の支払に伴う役員退職慰労引当金の減少等により、18,176百万円（前連結会計年度末は19,021百万円）となりました。

純資産につきましては、四半期純利益による利益剰余金の増加等により9,140百万円（前連結会計年度末は8,685百万円）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、平成26年2月13日付「平成25年12月期 決算短信」で公表いたしました業績予想の修正を行っております。

詳細につきましては、本日（平成26年10月30日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## （税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,413,804	1,637,624
受取手形・完成工事未収入金等	2,273,997	2,257,607
たな卸資産	3,922,562	3,820,217
繰延税金資産	296,669	184,234
その他	804,007	582,136
貸倒引当金	5,474	5,306
流動資産合計	8,705,568	8,476,516
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	5,404,424	5,235,534
機械・運搬具(純額)	1,744,410	1,575,495
工具器具・備品(純額)	750,373	755,809
土地	9,322,705	9,421,339
リース資産(純額)	342,007	369,421
建設仮勘定	51,019	95,645
有形固定資産合計	17,614,941	17,453,246
無形固定資産		
投資その他の資産	22,787	52,633
投資有価証券	580,932	514,380
破産更生債権等	761	3,495
繰延税金資産	315,837	325,899
その他	543,916	593,956
貸倒引当金	77,361	102,846
投資その他の資産合計	1,364,085	1,334,885
固定資産合計	19,001,814	18,840,765
資産合計	27,707,383	27,317,281

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,345,543	2,106,040
短期借入金	3,165,000	3,650,000
1年内償還予定の社債	800,000	-
1年内返済予定の長期借入金	1,257,312	1,470,487
リース債務	166,973	171,595
未払法人税等	244,627	64,900
未成工事受入金	2,010,678	1,317,452
賞与引当金	136,919	140,860
役員賞与引当金	9,800	-
役員退職慰労引当金	300,000	-
完成工事補償引当金	180,742	178,729
工事損失引当金	64,082	85,149
資産除去債務	26,220	28,735
その他	644,728	718,904
流動負債合計	11,352,627	9,932,855
固定負債		
社債	-	200,000
長期借入金	6,368,513	6,580,726
リース債務	176,460	231,181
退職給付引当金	312,118	336,527
役員退職慰労引当金	254,414	275,570
資産除去債務	214,515	222,898
その他	343,193	396,636
固定負債合計	7,669,217	8,243,542
負債合計	19,021,844	18,176,397
純資産の部		
株主資本		
資本金	764,815	764,815
資本剰余金	705,825	705,825
利益剰余金	6,008,012	6,391,683
自己株式	107,830	108,144
株主資本合計	7,370,822	7,754,179
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,297	58,849
その他の包括利益累計額合計	52,297	58,849
少数株主持分	1,262,418	1,327,855
純資産合計	8,685,538	9,140,884
負債純資産合計	27,707,383	27,317,281

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	21,007,702	23,719,040
売上原価	16,131,255	18,607,618
売上総利益	4,876,447	5,111,421
販売費及び一般管理費	3,915,388	3,892,571
営業利益	961,059	1,218,849
営業外収益		
受取利息	9,868	8,562
受取配当金	3,380	3,651
持分法による投資利益	3,399	3,239
貸倒引当金戻入額	1,804	2,096
その他	26,049	15,333
営業外収益合計	44,501	32,884
営業外費用		
支払利息	52,135	55,877
社債利息	2,908	2,089
シンジケートローン手数料	3,000	3,000
その他	10,857	19,871
営業外費用合計	68,901	80,837
経常利益	936,659	1,170,896
特別利益		
固定資産売却益	214	30,167
投資有価証券売却益	-	144
特別利益合計	214	30,312
特別損失		
減損損失	-	44,230
固定資産売却損	12,220	823
固定資産除却損	5,886	6,814
投資有価証券売却損	-	269
投資有価証券評価損	-	78,819
貸倒引当金繰入額	260	24,747
事業譲渡損	-	130,822
ゴルフ会員権評価損	1,100	-
特別損失合計	19,467	286,528
税金等調整前四半期純利益	917,407	914,679
法人税、住民税及び事業税	366,745	369,399
法人税等合計	366,745	369,399
少数株主損益調整前四半期純利益	550,661	545,280
少数株主利益	112,174	74,102
四半期純利益	438,487	471,177

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	550,661	545,280
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,434	6,552
その他の包括利益合計	53,434	6,552
四半期包括利益	604,096	551,832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	491,922	477,729
少数株主に係る四半期包括利益	112,174	74,102

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

( 継続企業の前提に関する注記 )

該当事項はありません。

( 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 )

該当事項はありません。